

2018年5月17日

屋外設置の盤内などの高温な環境下でも、60℃まで対応可能  
**PoE Plus給電スイッチングハブ「Switch-M5eGiLPWR+」を発売**  
 屋外用無線アクセスポイント、ネットワークカメラに最適



【 Switch-M5eGiLPWR+ 】

品名	Switch-M5eGiLPWR+
品番	PN28058H
希望小売価格(税抜・工事費別)	106,000円
発売日	2018年6月
販売目標	1,200台/2018年度

パナソニック株式会社の100%出資連結会社であるパナソニックESネットワークス株式会社(本社:東京都港区 社長:村瀬耕太郎)は、主に屋外用の無線LANアクセスポイントやネットワークカメラ接続用として、動作環境温度が60℃まで対応し、全ポートギガビット対応で、1ポートあたり30Wまで給電が可能なPoE Plus給電スイッチングハブ「Switch-M5eGiLPWR+」を2018年6月に発売します。

当社では、1ポートあたり15.4Wまで給電が可能なPoE給電スイッチングハブを12機種、1ポートあたり30Wまで給電が可能なPoE Plus給電スイッチングハブを26機種すでに発売していますが、お客様からの「屋外などの高温環境でも使用したい」というご要望に対応するために本製品を開発しました。

本製品は、全ポートがギガビットに対応するとともに、動作環境温度60℃までの対応を実現しました。

また、未使用ポートの電力を抑制する機能や、LANケーブルのポート接続時でもデータ通信が行われていないときには電力を抑制する機能、さらにPoEスケジューラ機能(※1)など、省エネ機能を充実。

加えてループ検知・遮断機能やリンクアグリゲーション機能(※2)、IGMP snooping 機能(※3)などを搭載し、ネットワーク障害への対策だけでなく、動画配信などの大容量データの効率的な処理が可能です。

当社は今後も、スイッチングハブを核としたお客様に最適なソリューション、ネットワーク機器・サービスを提案、提供していくことで、快適なオフィス空間の実現をサポートしていきます。

## <特長>

1. 全ポートギガビット対応し、動作環境温度60℃までの対応を実現
2. PoEスケジューラ機能など、省エネ機能を充実
3. ループ接続によるネットワーク障害を最小限に抑える「ループ検知・遮断機能」を搭載

※1 PoEスケジューラ機能:スイッチ本体の各ポートのPoE給電状況をタイマー設定で自動ON/OFFできる機能

※2 リンクアグリゲーション機能:複数の回線を同時に使用することで、通信速度、耐障害性を向上させる技術

※3 IGMP snooping機能:スイッチングハブの各ポートを流れるIGMPパケットを監視し、不要な端末にデータが流れないようにフィルタリングする機能

## 【お問い合わせ先】

パナソニックESネットワークス株式会社 マーケティングセンター  
電話:03-6402-5301(受付(平日のみ) 8:30~17:00)

## 【特長】

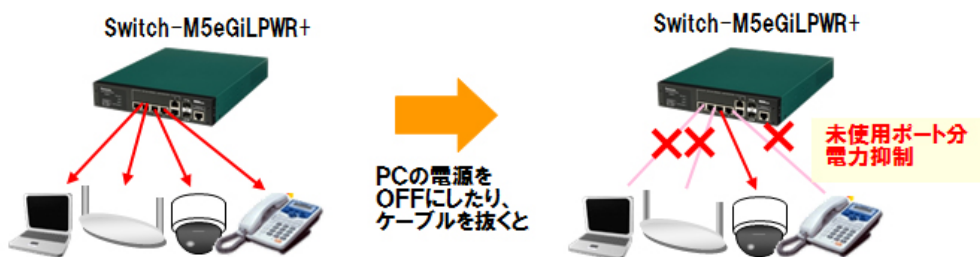
### (1) 全ポートギガビット対応し、動作環境温度60℃までの対応を実現

本製品は、標準で10/100/1000BASE-Tインターフェースを5ポート搭載しています(給電可能なポートは4ポート)。また、動作環境温度を60℃まで対応し、近年増加している、屋外に設置された無線LANアクセスポイントやネットワークカメラ接続用として最適です。

### (2) PoEスケジューラ機能など省エネ機能を充実

本製品は、各ポートの接続状態を自動的に検知し、機器が接続されていないポートの電力消費を抑制する「省電力モード機能」や、ポートが接続状態でもデータ通信が行われていないときには電力を抑制する「省電力型イーサネット (EEE) (※4)」にも対応し、運用時の消費電力を削減できます。さらに、無線アクセスポイントなどを使用しない時間帯にタイマー設定で自動ON/OFFが可能になるPoEスケジューラ機能も装備し、より省エネな運用が可能になります。

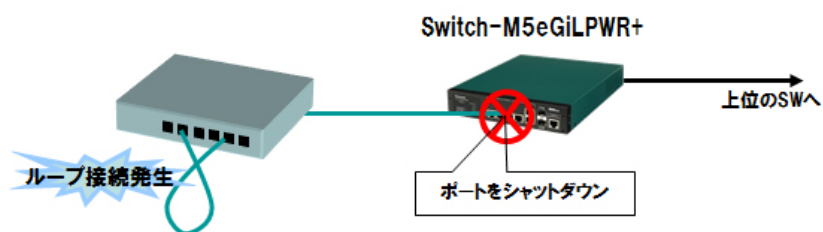
※4 EEE: Energy Efficient Ethernetの略。省電力型のイーサネットのこと。接続する機器も省電力型イーサネット(EEE)に対応している必要があります



<省電力モードのイメージ>

### (3) ループ接続によるネットワーク障害を最小限に抑える「ループ検知・遮断機能」を搭載

本製品は、スイッチ配下でループ接続が起きると、該当するポートをLEDで知らせるとともに、そのポートのみシャットダウンする「ループ検知・遮断機能」を搭載しています。ループ障害を最小限に抑え、現場対応の迅速化を図ることができます。また、過去3日以内のループ発生の有無をLoop History LEDでお知らせします。ループ発生ポートはシステムログを確認することで特定可能です。ネットワーク管理者がループ障害解消後にループが発生したポートを特定できるため、障害の原因究明、対策実施に役立ちます(特許申請中)



<ループ検知・遮断機能イメージ>

## 【ご参考】

### ■仕様一覧

品名	Switch-M5eGiLPWR+
品番	PN28058H
ポート	10/100/1000BASE-T×5ポート(給電可能は1-4ポート)
PoE給電可能電力(W)	1ポートあたり(最大):30.0W 装置全体(最大):62W
消費電力・電源・定格	定常時最大 83W(AC100V 50/60Hz)
質量{重量}	2,000g
サイズ(mm)	幅210×高44×奥行260

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。  
商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。